

高等学校 校長・准校長 様
支援学校 校長・准校長 様
国語研究会 会員 様

大阪府高等学校国語研究会
理事長 酒井 保典

第1回「国語土曜塾」開催について (実践報告と交流・情報交換のご案内)

師走の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本研究会では教員同士が学び合う機会として「国語土曜塾」を開催しております。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定しておりました春・秋頃の土曜塾を中止せざるを得ませんでした。ですが、過去に例のない現在の状況のなかで、先生方は毎日熱心な実践を続けておられることと思います。そんな先生方の実践の交流の場、ヒントを得る場になればと考え、本会を開催することにいたしました。感染対策を十分にを行った上での実施を予定しておりますので、奮ってご参加ください。

今回は3名の若手の先生から実践報告と「コロナ禍から学んだこと」と題した情報共有をセットしました。参加される皆さんとの率直な意見交換を通して今回もまた、毎日の授業のヒントを多く得ることのできる実りの多い会になればと思います。校務ご多用の折とは存じますが、貴校の先生方にご紹介頂きますようご配慮の程よろしくお願い申し上げます。

記

- 日時 令和3年1月30日(土) 14:00～16:30
- 場所 大阪府立今宮高等学校 多目的ホール (本館2F)

〒556-0013 大阪市浪速区戎本町2-7-39 電話06-6641-2612
(JR・南海新今宮駅、地下鉄大国町駅から徒歩300m)

■時程・内容

13:30～14:00	受付	
14:00～14:10	開会 概要説明	小山 秀樹 (今宮高校)
14:10～15:50	<実践報告・意見交換>	司会進行 甲田 菜津美 (布施北高校教諭 教職経験4年)
実践報告I	「オンライン授業実践及び対面授業への応用」	長谷部 修平 (高津高校教諭 教職経験2年)
今年度の4.5月、高津高校の授業はオンライン形式で始まりました。生徒の姿が見えない中で、どのような授業デザインがふさわしいのか、模索の日々でした。ICT環境の格差や授業の形式、実際に使用したツールなどをまじえて報告いたします。そして、それらの技術を現在の対面授業にどのように活用できるのか。来たる1人1台端末に備えて国語科として何ができるのかを皆さまと共に考えるきっかけになれば幸いです。		
実践報告II	「単元のねらいを意識した授業と評価」	岩尾 淳未 (鳳高校教諭 教職経験2年)
生徒が教材のテーマについて「自分の考えを深められる授業」を目標にした実践です。授業・評価の作成につきましては、観点別学習状況の評価に関する研究の一環として、指導主事に助言をいただきながら進めてまいりました。作成過程でどのようなことを感じたか、生徒の反応なども含めて皆様とお話ししながら、今後の評価について一緒に考えていただければと思います。		
実践報告III	「反抗したっていいじゃない～真に主体的な授業をめざす実践」	伊藤 光史 (門真西高校教諭 教職経験6年)
生徒が「反抗」したらそれは即刻「指導」すべきでしょうか。反抗の中には「それっておかしいじゃないか」という問題提起の芽があるように感じます。私は休校期間中、生徒に「おかしいことにはおかしいと言っていいのだ」というメッセージを送りました。言ったからには自分もやるしかない。それを「国語」の授業で実現していくために奮闘した、今年度の授業実践についてお話をさせていただきます。		
質疑と共有	「コロナ禍から学んだこと」	
参加者の皆さんから実践報告についての質疑、感想やアドバイスをいただきたいと思います。また、今年度は休校や授業のオンライン化など異例続きの1年でした。当たり前だと思っていたものが当たり前でなくなる、そんな日々でした。コロナ禍に感じたこと、各学校の状況や今の悩みなど、ざっくばらんに発言していただきながら、今後の国語教育について語り合いたいと思います。		

16:00～16:30 交流・情報交換

「国語の授業、こんなふうにはやっています、こんなことはどうしています？」
引き続き、相談、情報交換会を行います。「質疑と共有」で聞けなかったこと、些細な悩み、いろいろなことを聞いたり話したりして、元気が出ること間違いありません。

■**お願い** 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からマスク着用をお願いいたします。また当日は検温とアルコール消毒にご協力ください。

今後、感染の状況や府教委からの要請等に応じて、本会を余儀なく中止させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、その際は今宮高校HP上にてお知らせいたします。

■**お申込み方法** 下のFAX用紙か、T-KoyamaHidek@medu.pref.osaka.jpまでメールでお申し込みください。(メールの場合は、氏名、所属、連絡先を必ずお書きください。) 実践報告のみの参加も可能です。その旨を備考欄にご記入ください。今回の国語土曜塾は完全予約制とさせていただきます。必ず申し込みをお願いいたします。なお、先着40名を定員とします。

■**お問い合わせ** 大阪府立今宮高等学校 06-6641-2612 (FAX 06-6645-7608) 小山秀樹まで

F A X 申 込 書

ㄨ切 1/29 (金)

1月30日 (土) 実践報告 質疑と共有 14:10～15:50	I 「オンライン授業実践及び対面授業への応用」 長谷部 修平 (高津高校) II 「単元のねらいを意識した授業と評価」 岩尾 淳未 (鳳高校) III 「反抗したっていいじゃない～真に主体的な授業をめざす実践」 伊藤 光史 (門真西高校) 質疑と共有 「コロナ禍から学んだこと」 司会進行 甲田 菜津美 (布施北高校)
交流・情報交換 16:00～16:30	意見交換を通して、自身の授業のヒントに。
送信先 府立今宮高校	小山秀樹 FAX (06) 6645-7608

☆以下に必要事項をご記入ください。

所属名		
連絡先	T E L	
	F A X	
参加者 お名前		備考
参加者 お名前		備考
参加者 お名前		備考
参加者 お名前		備考
参加者 お名前		備考

*一部ご参加の場合は、お名前のあとの備考欄に「実践報告のみ」等をお書きください。（実践報告の一部だけでもご参加いただけます。）